

目次

はしがき

第1章 ダム敷地における村有地入会権放棄の補償……………1

——山形県(旧)朝日村本郷他

はじめに 1

一 係争地の経緯 2

二 部落有林野統一 5

三 入会地をめぐる訴訟 8

四 判決の整理と問題点の指摘 16

五 紛争の背景および紛争後 24

第2章 成田空港拡張反対闘争と墓地——千葉県山武郡芝山町横堀……………26

一 成田空港とその周辺 26

二 訴訟提起 29

三 判決 30

四 判決の意義 35

第3章 産廃処理場と入会権の存否——山梨県身延町北川……………39

一 北川というところ 39  
二 産廃処理場誘致 43  
三 訴訟の提起 47  
四 判決とその後 53

第4章 岐阜県山岡町のゴルフ場建設反対訴訟……………67

はじめに 67  
一 訴訟の提起まで 68  
二 民事訴訟 70  
三 行政訴訟 75  
四 係争地の入会利用の実態 79  
結びにかえて 83

第5章 都市開発で争われる財産区が存在——大阪府箕面市小野原……………85

はじめに 85

一	現地の概況と沿革	86
二	紛争の経緯	87
三	判決	88
四	判決の検討およびその後の経緯	92
<b>第6章</b>	<b>市所有名義の入会溜池所有権の帰属</b> ——和歌山県岩出市………	<b>100</b>
	はじめに	100
一	大門池の入会権とその水利集団	101
二	係争の経緯	103
三	原告（水利組合側）の主張	105
四	訴訟の経過	116
	おわりに	122
<b>第7章</b>	<b>財産区による産廃処理場設置阻止と入会権</b> ——兵庫県新温泉町越坂………	<b>124</b>
	まえがき	124
一	現地の概況と沿革	125
二	紛争の経緯	126

三	判決	128
四	判決の検討およびその後の経緯	132
五	今後の課題	135

## 第8章 ゴルフ場設置に反対する少数入会権者の抵抗運動——広島県新市町中戸手………

はじめに	137
一 第一審判決	138
二 控訴審	141
三 判決のあと	141

## 第9章 少数決で入会権は解体するか——広島県三原市生田谷………

はじめに	143
一 生田谷集落入会地の概況	144
二 共有林をめぐる紛争	146
三 広島地裁平成五年一〇月二〇日判決	151
四 判決の検討	154
五 判決後の生田谷の状況	157
総括	159

**第10章 原発設置反対運動と入会権**——山口県上関町四代………163

はじめに 163

一 上関町および四代地区の概況 166

二 四代の共有地をめぐる紛争 167

三 判決 169

まとめ 184

**第11章 産廃処理設置を覆した人々**——香川県高松市国分寺………189

一 讃岐平野と溜池 189

二 国分寺における溜池をめぐる紛争 189

三 建設事業者による提訴 191

四 この訴訟と判決の整理 193

**第12章 入会権者によるリゾート開発阻止運動**——高知県土佐清水市大岐………198

一 大岐浜林とリゾート開発をめぐる訴訟 198

二 高知地裁判決 200

三 判決のあと 202

第13章 弁護士の見識による入会訴訟の惹起——福岡県久留米市荒木………204

はじめに 204

一 旧荒木村持財産としての溜池 204

二 大字荒木地区の現在 206

三 荒木町溜池対策委員会 209

四 荒木町住民自治会の組織化と溜池 213

五 調停を経て訴訟へ 216

六 判決 219

七 控訴審における和解 221

八 溜池所有権の帰属に関する検討 223

九 この紛争の実体——むすびとして 226

第14章 最高裁でやり直しを命ぜられた裁判——鹿児島県西之表市馬毛島………231

一 種子島の概況と馬毛島における紛争 231

二 訴訟の経緯 238

三 入会権確認訴訟における判決 242

四 再び提訴 246

五 今後の課題 247

第15章 産廃処理場設置反対裁判の意義——鹿児島県瀬戸内町網野子……………253

一 瀬戸内町というところ 253  
二 紛争の経緯 254  
三 判決 257  
四 判決のあと 263

第16章 女子孫排除慣習の適法性——沖縄県国頭郡金武町……………266

はじめに 266  
一 本件紛争の概要 267  
二 本件入会地における特殊性 268  
三 最高裁判決 269  
四 残された課題と最高裁判決の影響 270  
五 「世帯主要件」再検討の必要性 271  
六 調査官解説の問題点 272  
七 混住化の進展と入会団体の変容 274

## 第17章 総括

一	本書で扱った裁判例一六件の検討	278
二	総意によらない入会財産変更処分 of 適法性	284
三	多数決慣習を是とする〔10〕判決と通説的総有概念	290
四	判決の中に潜む公共的事业への配慮	293
五	入会権に関する法的位置付けと環境保全を目的とした裁判	294
六	入会裁判の当事者	298
七	財産区理論による入会地訴訟	310
八	入会地の旧土地台帳名義・登記を原因とする紛争	315
九	沖縄における入会権の特殊性	319
結び		321